

令和 元年 8 月 19 日

東員町議会 広報常任委員会

委員長 山 崎 ま ゆ み 様

東員町議会広報常任委員会

委員 大 谷 勝 治

委員会研修報告書

研修期間	<u>令和元年 8 月 6 日 (火)</u> ～ <u>8月7日 (水) 【 2 日間】</u>
研修（視察）先	岬 町 役 場 河南町 役 場
目的（テーマ等）	議会広報の編集作業の取り組みについて
資料添付の有無	有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。



研修概要、内容、所感

8月6日（火）研修1日目、岬町役場・研修（13：30～15：00）

岬町議会広報紙・第33回町村議会広報全国コンクール奨励賞（企画・構成部門）平成31年2月6日受賞された岬町議会 広報委員会の紙面づくり行政視察研修を行いました。

広報委員は5人、任期は1年、議会事務局には頼らず5人で全てを行っています。

議会だよりの編集方針（参考になる手法）

●基本方針（より身近な議会に）広報誌アンケート調査、広報誌モニター制度などが有ります。

●編集方法（発行・配布）議員みずからが治自区ごとに仕分けをして治自区を通じて配布してもらう。（自治区60町の広報誌同時に配布）

●誌面・紙面 全ページフルカラー印刷を基本として、A4・8～12ページで構成します。

●表紙 運動会などの行事は地区のものを表紙に分割でも掲載します。

議員の顔を表紙に押し出し、地域の代表をイメージしています。

●裏表紙 地元企業や商店などを紹介して、地域の発展をめざします。

議会だよりに予算などの数字が出てこない（議会概要或いは町広報誌と同時配布するので住民には広報誌を通じて反映しているとのことでした）

●その他気が付いた事柄 広報委員を楽しんでやっています。夜11時頃までかかる事もある。

作業量にもよると思われますがテープ起こしについても委員長が行っています（声紋が出来る）

行政改革により、議会だよりが途絶えましたが逆境を経て、今日の議会だよりに至る。

研修概要、内容、所感

8月7日（水）研修1日目、河南町役場・研修（13：30～15：00）

河南町議会広報紙・第31回町村議会広報全国コンクール表紙写真賞（銅賞）平成29年2月

8日受賞された河南町議会 広報委員会の紙面づくりについて、行政視察研修を行いました。

最初に、動画による町の紹介がありました。古墳公園を題材に紹介された河南町の概要は、桜の町、季節感溢れる自然豊かな町。当然表紙は季節感のあるものだとは期待、今回研修用にと用意された議会だよりの表紙写真は、平成4年の新年号、朝日の写真が登場してからでした。以後分割された動植物の写真、学校関係の分割された表紙、こどもたちの絵、果物の収穫図、浮世絵などが有りました。それぞれに魅力的な表紙でしたが、編集の取り組みについての話題に移り、表紙と内容との関連、討論にも見出しを付ける、人シリーズを始める、商売の人も記事にする。住民の登場記事は、ことばをそのまま伝え住民の声として読んでほしい。東京クリニックでレクチャーを受けた、など多くの意見交換が出来たと思います。一般質問に使用する、写真に付いては動画から取り出していることを伝え、写真のキャプションについても話し合いが持たれました。3か月かかる実務作業の工程について、時間短縮の提案がそれぞれ出ました。表紙に豊かな自然が取り入れられていないのは、実務作業3か月の問題があるためだと理解しました。

銅賞を受賞された、OSAKAかなん議会だよりNo.131の表紙は見事な出来栄でした。

写っている人の表情が豊か、自然な動作、審査員のコメントに有る、朗らかな響きの聞こえてきそうな、一瞬を切り取った写真、勉強になりました。

以上